



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和4年9月1日(木) NO.5

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心



「新しい自分を見つける、作る2学期に！」

校長 永井 隆和

42日間の夏休みが無事、事故なく終わりました。1学期の終業式で話した、「自分に使える時間を有効に使い、努力を重ねること」ができましたか。今日から2学期スタート。まだまだ厳しい残暑が続きますが、体調面に気をつけて学校行事満載の2学期を充実したものにしていきたいと思います。



- 《何に見えますか？》
- A. 白いカップ
 - B. 向かい合った人の顔
 - C. ペットボトル
 - D. その他の絵



さて、皆さんはこの絵を見たことがありますか。この絵は見方によって幾通りかの絵に見えます。このことを、自分自身に置き換えてみると、皆さんは自分のことをどのような人だと思っていますか。消極的だとか、集中力がないとか、勉強が苦手だとか決めつけていませんか。自分自身のある一面だけをとりえて、他の可能性を閉ざしてしまっていないですか。また、周りの人をも「この人はこんな人」だとか「この人とは合わない」と決めつけていませんか。そうやって、その人の他の一面に触れていく機会を閉ざしていませんか。

本日から始まる2学期が1年間で一番力をつけ、成長できる期間と言えます。自分自身に対して、また周りに起こることに対して、この絵の見方のように、想像し、問いかけ、壊し、また新しく作ることを繰り返していきたいと思います。それが、新しい自分の「発見」につながり、成長となります。

(1) 運動会、学校祭、校外学習などの行事で新しい自分を発見しよう

学校行事は皆さんにとって学校生活の大きな楽しみの一つです。3年生を中心に団、学年、クラスで団結して南中のパワーと結束力を最大限に発揮してくれるものと期待しています。

「やりたい、やりたくない」ではなく、『今自分がやるべきこと、やらなきゃいけないこと』を考えて行事や学校生活に取り組んでください。今まで、自分から進んで絶対にやらなかったこと、向いていないと決めつけていたことに“挑戦”です。

だから、大変なことやうまくいかないこと、苦しい場面もありますが、「努力」と「知恵」と「思いやり」の力で、そして、仲間たちの力を信じて乗り越えてください。

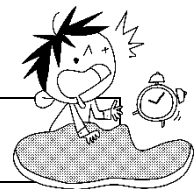
それが、新しい自分の発見や新しい自分作りにつながるのです。



(2) 授業や家庭学習で、新しい自分の力(自学力)を作ろう

生徒の皆さんは今、急に、保護者や先生方、大人の支援や応援が無くなっても、一人で学び続けることができますか？保護者の皆さん、逆に子どもたちにとって大人の役割とは何だと思えますか？今私たち大人の役割は、「大人がいなくなっても学び続ける子」を育てることです。つまり、私たちの手を借りなくても生きていく力を身につけさせることです。そのために必要なことは、「良い学習観」を持たせることです。逆に、最大の敵は「学習性無力感」に包まれる子にしてしまうことです。だから、才能の有無にとらわれず、次の①～③「プロセス(取り組み方)」を大切にしましょう。①何も言われなくても一人で勉強を始めることができる ②嫌いな教科も楽しそうに学び続けることができる ③計画を立て、計画通りに物事を進めることができる

このようなプロセスに目を向け、「自学力」を高めることが、将来の可能性を広げていくのです。3年生は、高校受験が目の前に迫っていますが、受験勉強を通して自学力を身につけ、自分の生きる道を切り拓いてください。先生たちも、皆さんが授業の中で、これらの自学力を身につけることができるようにがんばります。2学期もみんなでがんばっていきましょう。



生活リズムを整えよう

ReStartの9月です。学校生活のリズムをいち早く取り戻して、授業に、部活動に、生徒会活動や委員会活動などに取り組もう。

あなたの夏休みの収穫は何ですか？

42日間の夏休みを通して、「がんばった」こと。「挑戦」したこと。「継続」できたこと。「できるようになった」こと。「努力した」こと。「力が付いた」ことなど、一人ひとりの成長「=収穫」があるはず。その成長「=収穫」できたことを、自分自身の糧として、2学期の学校生活に活かしていこう。

『先生に「報告」する。』『先生に「チク」る。』

違いは何だろう？

「報告する」と「チクる」、どちらも相手に何かを伝えることを表現する言葉ですね。けれど、ちょっと感じ方や、言葉の中に含まれている思いが異なるような気がしますね。例えば、友達が「いけないこと」をしているのを自分が知ってしまった（見た・聞いた）とき、先生に「チクる」か、「報告する」かで、自分がその友達のことをどのように思っているのかが見えてきます。「チクる」は、相手の友達のことをあまり良い風に見ていないような感じがします。「報告する」は、相手の友達のことを心配している（いけないことをやめてほしい）ような感じを受けます。

みなさんの友達を思う「温かな報告」を、2学期は待ちたいですね。



★学習指導より 生徒のみなさんへ★

≪ 2学期のスタートです。夏休みからの切り替えを！ ≫

実力テストが終了し、今現在の自分の学力を確認することができたと思います。夏休み中の努力の成果を発揮することができたでしょうか。努力の成果は、短時間で発揮されることもあります。多くは、更なる時間をかけて続けていくことが必要となります。そのためにも、この2学期のスタートを大切にしていってください。津幡南中学校のベル学はとても素晴らしいです。それにプラスして、授業を受ける姿勢、聴き方・話し方を再度意識し、学習に向かうことで、この夏休みの成果をさらに伸ばすことができます。行事もいろいろとありますが、しっかりと切り替えていきましょう。

9月の学習目標について

友達の考えをしっかりと聴こう

聴く 顔を見て、静かに、最後まで
話す 聴こえる声、語尾まではっきりと

1学期にも聴き方・話し方名人についての確認を行いました。効率よく学習成果を伸ばすには、友達の意見にしっかりと耳を傾け、自分の考えとの相違点について考えることが大切です。また、話し方のスキルは、今後の生活の中で必要不可欠のものとなります。

≪ 2学期のスタートのために！ ≫

夏休みとの切り替えをしっかりとするために、改めて以下の項目について意識して授業に臨んでもらいたいと思います。良い学びの時間としていってください。

- ① **ベル学** チャイムが鳴る前に着席し、チャイムとともに学習を始めよう。
- ② **あいさつ・返事** さわやかな態度で、前向きに授業に参加しよう。
- ③ **話し方・聴き方** 聴き方・話し方名人を意識していこう！

